ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

国際ロータリー　第2780地区
相模原南R.C.
友好クラブ：金沢北R.C.
http://www.sa-south.org/

ロータリーは機会の扉を開く

Weekly Report Rotary 2020-21

■会長 澁谷 直樹　■幹事 奥橋 園子　■会場監督 須坂 知恵
例会場　相模原市南区相模大野3-8-1 TEL 042-767-1111(代)
〒252-0303　小田急ホテルセンチュリー相模大野8F
事務局　相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303　TEL 042-746-4108　FAX 042-746-5106

Vol.50　第2386回例会　No.14　令和2年10月20日

■ガバナー卓話

久保田　英男 ガバナー

10月18日(日)には無事に地区大会を終えることが出来ました。本来でしたら全クラブの皆さまにも鎌倉に来て頂いて一緒に地区大会を祝うところですが、残念ながら今年はコロナ感染防止の為に日数、プログラム共に縮小し、参加者も会長、幹事、会長エレクト、地区役員の委員長という限定した方のみを対象とした形になりました。その中で無事に役目を果たせたというお礼と、皆様をお招き出来なかったことのお詫びを申し上げます。今年はコロナが付いて回る一年だと思っています。その中でどのようにロータリー活動をすれば良いのか、非常に難しい局面に来ています。本来の公式訪問ですとRIの情報や地区の目標などを事細かに説明し、皆さんにご協力頂き、クラブ活性化に役立て頂くのですが、今年はこのような事情で少し違う形の公式訪問になりました。今年は本当にやりたい事、やらなくてはいけない事がほとんど出来ません。皆さんとお会いして直接話しをして意見交換をする機会もありませんでした。だからこそ例年の公式訪問のようにRI情報や地区情報をスクリーンに映すのではなく、私の生の声でお伝えしたかったのです。皆様の声を直接自分の耳で聞きたかったのです。ですから今日は相模原南ロータリークラブのメンバーの一人として、50周年という記念の一年を迎える南クラブの一員としてどのように活動して次の60周年に繋げてゆくかを一緒に考えたいと思っています。今年の地区大会を例に取ると、二日間にプログラムで組んでいたのですが、省けるところを削った結果14時に始まった地区大会が16時半に終えることが出来ました。こうしたことを鎌倉ロータリーの実行委員会で何度も話し合っている時に気付いたのは、本当に必要な物、そして必ず伝えなくてはいけない事に真剣に向かい合う時間を、このコロナの時代が与えてくれたのだということです。コロナのお蔭で今まで漫然と行っていたことをもう一度見直すことで出来たのです。

本日10月20日は東京R.C.がR.I.(国際ロータリー)に認証された日です。それは100年前の1920年でした。今日が日本にロータリーが誕生して丁度100年目の年になります。日本の34地区のそれぞれに100と書いた鐘を用意しました。私も地区大会の最後に「次の100年への希望」と挨拶をしながら点鐘させて頂きました。その新しい100年が今日から始まるのです。相模原南R.C.はその丁度半分の50年の節目です。この50年の節目というのは大変に大事な年です。これまでの諸先輩方の一年一年の積み重ねた結果の貴重な50年です。50年前にクラブを立ち上げられた先輩方はとても苦労されたことと思います。そしてその先輩方の築いてきた伝統の上に今の我々がいます。この伝統を守ってゆくことは大切なことです。同じようにこれからの伝統を作ってゆく、その心構えを持つこともと大事なことだと思います。多様性、刷新性、変化が求められるのは常のことで、50年前に相模原南R.C.を作られた先輩方はそのような新しい息吹を相模の地に吹き込まれました。それは私たちが守るべき伝統となっています。この伝統を守ると同時に私たちが成すべきことは新しいものを作ってゆくことです。新しいものとは何なのかというと、それが相模原南R.C.の60年、70年、100年の伝統になるのです。それをこの50周年という節目の年に皆さんで考えてみてください。

国際ロータリーも刻々と変わってきています。6つの重点分野に更に環境保全が増えて7つの重点分野になりました。こうした変化は何も今だけのことではないのです。ロータリーの歴史そのものがその時に必要なことを求め、考えて絶えず変化してきたのです。そうした新しい光に多くの人々が集まり、あっという間にロータリーが広がったのです。

最後に少し国際ロータリーの話し、地区の話しをします。8月27日にナイジェリアでポリオが根絶されたとWHOが発表しました。これでポリオの常在国はアフガニスタンとパキスタンの二か国で、その地域で今年の発症者は約70人です。ですが僅か70人でも完全に根絶されていないからこそインドなどでは1万5000人の子供達に経口ワクチンを投与しなくてはならず、日本でも混合接種でポリオワクチンを投与し続けています。ロータリーのポリオ撲滅に関する費用はこうしたことに大きく影響しています。

地区では青少年交換事業を受け入れも、派遣することもできませんでした。インターアクトも学校から出て活動することが出来ませんでした。ローターアクトもオンライン例会となっていました。この不便な状況の中で子供達は身近な大人としてロータリアンを見ています。ロータリアンの姿は子供達にとって大きな支えとなるのです。どうぞ彼らの目線まで腰を落として彼らとの接点を沢山持ってください。そうしたことが50周年に向けてのヒントになれば幸いです。このクラブは野球教室やサッカー教室を通して青少年健全育成に長年奉仕されてきました。どうぞ今後もそれを続けて頂き、相模原南R.C.の次の50年に繋げてください。

■会長の時間

会長　澁谷　直樹

日本には様々な伝統文化・芸能があり、その中には随所に日本の良さが残っています。茶の湯の中にもその所作や言葉の中に日本人ならではの気遣いや季節感が感じられるものです。段々と寒くなってくると仕事の後の熱燗が欲しくなるものですが、昔は絵にかいたような酔っ払いが千鳥足でフラフラと気持ちよさそうに歩く光景を見ることがありました。この千鳥足という言葉もその語源は茶の湯の中に通じるものがあるのです。千鳥というのは水辺に住む鳥で波で打ち上げられた貝や虫を啄むので、波打ち際を歩くその足跡が風情のあるものです。波が引くとその砂に嘴を差し込んで捕食するのですが、波が打ち寄せると逃げるように避ける。波が引くとまた寄って餌を啄む。ですから砂浜には右に行ったり左に行ったりする可愛らしい千鳥の足跡が残るのです。この左右に蛇行する足運びを千鳥足と言うのですが、お茶にも千鳥という言葉があります。気の置けない仲間達を招いた亭主が一献差し上げ、次いで一献もらい受ける。また次の客に一献差し上げ一献もらい受ける。これを繰り返す姿を燗鍋が右や左に行ったり来たりすることから「千鳥」と言います。お酒の席で千鳥の杯というのは心の通い合った仲間の証なのです。

茶室には色々なサインがあります。手掛かりという言葉の語源は襖や引き戸に開いた僅かな隙間のことを言います。日本人は古来あまり言葉多く説明をしなかったそうです。お客を招いた亭主が客に気を遣うのは当たり前ですが、客も亭主に気遣いをします。これを主客一体と言うのですが、亭主は客を迎え入れる準備が出来るとそっと扉を少し開けるのです。例えば門の扉がピタリと締まっている場合、客はまだ門の中には入ってはいけないということがわかります。そうこうしているうちに静かに扉が少し開き準備が出来たことが知らされると間をおいて門を開き潜ります。玄関に入ってからも客は進むべき方向を襖の手掛かりを頼りに知ることが出来ます。どの襖もピタリと締まっていたらその部屋で少しお待ちくださいというサイン、手が掛かる程に襖が開けばその先の準備が整ったと知って進むのです。この道標となるのが手掛かりです。道標と言えば庭にもあります。日本の庭には歩く道に踏み石という

(裏面へ続く)

今週の情報		
	本日のプログラム	慶祝、指名委員会選出
	次会のプログラム	卓話
	近隣クラブ例会情報等	

平な石を敷いてあります。この踏み石が分かれ道になっている時、客がどちらに進むべきかを示す為に関守石を置きます。関守石はこぶし大の石を棕櫚縄で男結びに結んだものです。行っては行けない方向の踏み石に関守石が置かれ、客は案内されなくとも自ずと進むべき方向がわかるのです。よく神社や仏閣の庭にもこの関守石が置かれますので、見かけた際には関守石を跨ぐのではなくこの先は立ち入り禁止なのだと思ってください。茶室では鐘を叩くことがあります。ロータリーと同じくこれを点鐘と言いますが、点鐘も同じく亭主が客に向けたサインです。席の準備が整い、これから一会のお茶が始まる時に響く鐘の音に客は心静かに期待をするのです。こうした様々なサインは相手を想い心と心で交わる日本人ならではの習慣とも言えましょう。通じ合った仲間だから共有できることです。それは昔も今も変わらないものだと思います。

50周年を迎えた相模原南ロータリークラブの52人の仲間（事務局含む）と、この和を大切に繋いでいきましょう。

■幹事報告

幹事　奥橋　園子

会員の皆様お疲れ様です。無事『久保田ガバナー公式訪問』が終了しました。ありがとうございました。ガバナー事務所より連絡です。数日前より、クラブを名乗ったなりすましメールが届いております。「内容に心当たりがない怪しいメール」や「業務に無関係なメール」を受信された場合は、ウイルス感染や不正アクセスなどの危険がありますので、添付のファイスの開封、本文中のURLのクリックを行わず、メールごと削除していただくようお願いいたします。

【今後の予定】
10月27日　休会
11月　3日　休会
11月10日　2387回例会『慶祝および指名委員選出』
★出席よろしくお願いします。
11月17日　岸 勲 会員 卓話『クラブ創立30周年記念式典の思い出』
★楽しみにご出席ください

■炉辺会合第3グループよりお知らせ

リーダー　市川　孝幸

炉辺第３グループ会合は、11月24日(火)18時から小田急センチュリー相模大野にて開催致します。コロナ感染の状況を考慮して、開催時間を１時間30分とさせていただきます。

1. 開 催 日　令和2年11月24日（火）
2. 開催時間　18：00 ～ 19：30
3. 開催場所　小田急センチュリー相模大野８階　小宴会場
4. テ ー マ　コロナ禍での奉仕活動について

■炉辺会合第4グループよりお知らせ

リーダー　足立　旬一、サブリーダー　徳久　京子

炉辺第４グループ会合は、11月17日(火)18時より小田急センチュリー相模大野にて開催致します。コロナ感染の状況を考慮して、開催時間を1時間30分とさせていただきます。

1. 開 催 日　令和2年11月17日（火）
2. 開催時間　18：00 ～ 19：30
3. 開催場所　小田急センチュリー相模大野８階　小宴会場
4. テ ー マ　コロナ禍での奉仕活動について
5. 会　　費　3,000円の負担をお願いします。

■ビジター

久保田　英男 様　ガバナー（鎌倉RC）
田 島　敏 久 様　ガバナー補佐（相模原西RC）
関 口　修　様　（相模原西RC）
大河原　幸夫 様　（相模原西RC）

■本日のスマイルBOX

久保田　英男 様　ガバナー（鎌倉 RC）
★久しぶりに訪問させて頂きます。今年の地区大会は異例の開催になりましたが、ご理解とご協力頂きありがとうございました。これからも、気を緩めることなく頑張ります。本日はよろしくお願い致します。

田島　敏久 様（相模原西 RC）
★久保田G公式訪問に参りました。南RCの50年の歴史を感じました。我々西 RC も親クラブを見習っていきたいと思います。

関口　修 様（相模原西 RC）
★本日も勉強に参りました。大谷 PG のご尊顔を拝し幸せです。

大河原　幸夫 様（相模原西 RC）
★久しぶりにお邪魔致します。よろしくお願い致します。

澁谷　直樹 君、奥橋　園子 君、一ノ瀬　裕 君
★本日は久保田ガバナー、当クラブの公式訪問ありがとうございます。一昨日の地区大会はお疲れ様でした。大盛会だったと思います。本日はよろしくお願い致します。

大谷　新一郎 君
★久保田ガバナー公式訪問よろしくお願いします。相模原南 RC の暖かさ、素晴らしさを、いっぱい感じていただければ。

大谷　新一郎 君
★決して家内の誕生日を忘れた訳ではありません。誕生日プレゼントをありがたく頂きました。

栗林　一郎 君
★久保田ガバナーようこそいらっしゃいました。地区大会が滞りなく終了し、お喜び申し上げます。本日はよろしくお願い申し上げます。田島AG、本日はよろしくお願い申し上げます。

栗林　一郎 君
★大河原さん、ようこそいらっしゃいました。昨年のIMでは、大変お世話になりありがとうございました。

足立　旬一 君
★ガバナー久保田様、ガバナー補佐田島様、公式訪問ありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。相模原西RC 関口様、大河原様、ようこそいらっしゃいました。

中村　好孝 君、山田　修 君、杉崎　信一 君、小林　大二郎 君、藤原　新一 君
★久保田ガバナー、田島ガバナー補佐、本日は公式訪問ありがとうございます。

須坂　知恵 君、中山　智晃 君
★久保田ガバナー、本日はお越し頂きましてありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

黒河内　三郎 君、黒河内　彰子 君、岸　勲 君
★ガバナー・久保田秀男様、当クラブへの公式訪問有難うございます。本日はよろしくお願い致します。

■本日のスマイル　36,000円
■累　　計　286,000円

□出席報告：出席委員会　10月20日

		会員数	出　席	メイクアップ	合　計	出　席（%）	欠　席
前々回 第 2384 回 10月 6日	当日	51（48）	38	1	39	81.25	9
	修正	51（48）	38	2	40	83.33	8
第 2386 回 10月20日	当日	51（46）	37	0	37	80.43	9

10月6日（修正）完全欠席＝稲垣、杉崎、鈴木（雅）、月森、中村（好）、中山（義）、松山、柳谷